

建築

■3月15日:
東北地方太平洋沖地震における建築被害報告会(Ⅱ)を開催!

発災から二年を迎え、新たな地震や津波被害等の研究成果が報告されていることから、宮城県建築物等地震対策推進協議会の主催で建築被害の本報告会を県庁講堂で開催したものです。当日は、多くの建築技術者の方や一般の方に聴講に訪れていただきました。

- 講演頂いた皆様
 - 宮城県の復旧・復興状況について
・宮城県土木部建築宅地課 渡邊 広範 氏
 - 建築被害調査報告
・東北大学大学院災害制御研究センター教授 源栄 正人 氏
 - ・東北大学大学院工学研究科教授 前田 匡樹 氏
 - ・東北工業大学工学部准教授 船木 尚己 氏
 - ・株式会社コアテック技術開発センター副所長 赤井 仁志 氏
 - ・東北工業大学 名誉教授 田中 礼治 氏
 - ・東北大学大学院工学研究科教授 小野田 泰明 氏
- (詳しくは県土木部建築宅地課企画調整班へお問い合わせ願います。TEL:022-211-3245)



都市計画・まちづくり・住宅

■2月14日:「南三陸町災害公営住宅整備事業着工式」を開催!

南三陸町では、南三陸町木造災害公営住宅建設推進協議会、独立行政法人都市再生機構及び県が相互に連携を図りながら災害公営住宅の整備を進めているところですが、南三陸町入谷地区(51戸)において南三陸町として初めての災害公営住宅に着手することを受けて着工式が開催されました。



■2月23日:「女川町出島地区震災復興事業安全祈願祭」を開催!



女川町離半島部の防災集団移転促進事業で先行する出島・寺間地区が本格着工の運びとなったことから、安全祈願祭が開催されました。設計の検討から施工管理までの各種マネジメントを代行して行うCM(コンストラクション・マネジメント)方式で女川町より業務委託を受けた都市再生機構(UR)が事業を進めています。

■2月26日:「南三陸町防災集団移転促進事業着工式」を開催!

南三陸町では、27地区(28団地)1,096戸の防災集団移転整備を進めるところですが、藤浜地区において、造成工事に着手することから、着工式を開催したものです。当日は、事業概要の説明等の他、戸倉中学校の生徒による郷土芸能「長清水鳥囃子」が披露されました。



■3月10日:「石巻市防災集団移転促進事業起工式」を開催!



石巻市の防災集団移転促進事業は、現在56地区で計画しており、そのうち沿岸部で先行する9地区で造成工事に着手したことから、各地区で安全祈願祭が開催されると同時に、鹿立浜(すだちはま)地区において起工式が開催されました。

■3月25日:「亘理町復興事業着工式」を開催予定!

■3月28日:「気仙沼市鹿折地区、南気仙沼地区 区画整理事業認可交付式」を開催予定!

平成24年度最終号
宮城県土木部 復興だより 【第8号】
＜平成25年3月25日現在＞復旧・復興の最新のニュースをお届けします!

【復興加速・復興実感】施設完成着々と...

■3月22日:県南浄化センター下水道災害復旧完工式

県内の下水道施設は壊滅的な被害を受けたものの、防水扉の設置や電気設備を高層に移して浸水防止を図るなど、震災の教訓を活かした復旧を進め、発災から2年という短期間において、着実に災害復旧工事を進めてきました。この度、阿武隈川下流域下水道 県南浄化センターの施設が復旧し、震災前と同様の機能を回復したことから、完工式を実施しました。



▲復興副大臣、県副知事、関係市町長ら多数の関係者に出席いただきました

■3月23日:仙台湾南部海岸完成式



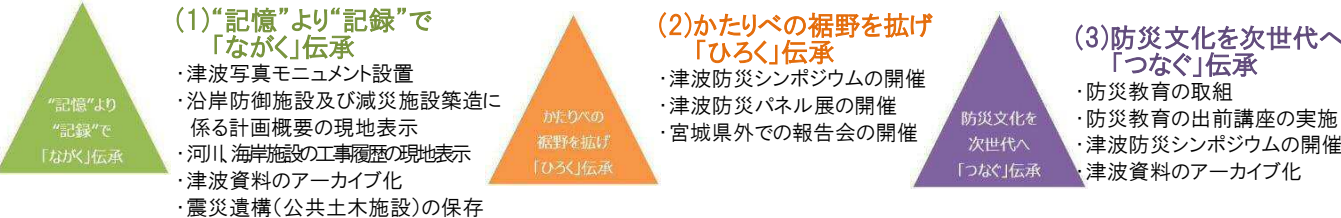
沿岸に設置される海岸堤防は、県民の生命と財産を守る重要な基盤施設で、沿岸各市町の復興まちづくりを推進する上でも、早期の完成が望まれております。この度、国の直轄事業として進められていた仙台湾南部海岸の堤防で、仙台空港や県南浄化センターなどを守る約5km区間が、県内で初めて完成し、関係する市町の復興まちづくりの推進の大きな弾みとなることを期待し完成式が開催されました。

▲式典の様子

3. 11 伝承・減災プロジェクト～「ながく」伝承、「ひろく」伝承、そして「つなぐ」伝承～

■本格始動しました!

宮城県土木部では「3. 11 伝承・減災プロジェクト」として、東日本大震災からの貴重な経験を後世に伝承し、二度と尊い命を失うことのないよう迅速な避難行動等に繋がる様々な取り組みを積極的に進めて全国に発信してまいります。



>>>「3. 11 伝承・減災プロジェクト」伝承サポーター制度の創設 【伝承・減災プロジェクトを後押しして頂ける方々を広く募集します!】
(詳しくはURLを参照願います <http://www.pref.miyagi.jp/site/0311densyogensaip/>)



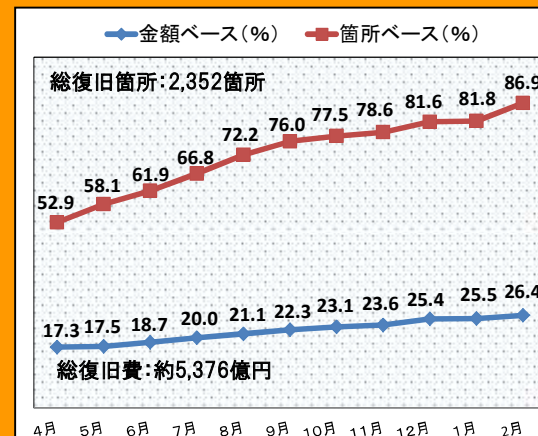
○記事に関する問い合わせ
宮城県土木部土木総務課企画調整班
HP:<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/dobokusom/>
TEL: 022-211-3108 E-mail: dobokgk1@pref.miyagi.jp

(H25.3.25 作成)

復旧工事の進捗状況(2月末時点)

■災害復旧事業の進捗状況について(2月末現在)

- 工事に着手した割合を着手率としています。
- 下水道処理施設については、全ての施設の復旧工事に着手しており、平成24年度内に被災した沿岸3流域の下水処理施設について、ほぼ完全復旧する見込みとなっています。
- 道路橋梁施設の災害復旧工事は、先月末から新たに100件以上に着手するなど施設の復旧率も着実に高まっています。



施設種別	復旧箇所数	復旧率	復旧費
道路橋梁	復旧箇所1,565箇所	約91%	約48%
河川海岸施設	復旧箇所352箇所	約84%	約7%
港湾施設	復旧箇所292箇所	約63%	約34%
下水道	復旧箇所121箇所	100%	約97%
砂防・地滑・急傾斜施設	復旧箇所9箇所	約89%	約98%

＜公共土木施設(県事業)の着手率の推移(平成24年度)＞

＜各公共土木施設(県事業)の着手率(2月末現在)＞

